

つながろう

OKITAMA

機関紙



連合置賜

2019年12月4日

定期総会特別号

連合山形置賜地域協議会

発行責任者:佐藤浩昭  
〒992-0042

米沢市塩井町塩野 1-1  
米沢地区勤労者福祉会館内

# 2020~2021年度幹事会役員体制を確立!! 第14回定期総会 全議案承認され、組織の拡大と強化を最重点活動に!!



## 『わたしたちが未来を変える』 安心社会に向けて

### 【影響力ある連合運動の構築を】

連合山形置賜地域協議会

議長 佐藤 浩昭



連合山形置賜地域協議会は、去る11月23日に第14回定期総会を開催し、2020年度の活動方針と新役員体制の確立をはかりました。

連合置賜は昨年度を「2019政治決戦」と位置づけ、春の第19回統一地方選挙、7月の参議院選挙、更に8月の高島町議選、そして11月の米沢市長選を闘い抜いてまいりました。

あらためまして、ご支援いただいた全組合員の皆様に感謝と御礼を申し上げます。

私たち連合が目指す「働く事を軸とする安心社会」の実現には、先頭に立って活動をいただく協力議員団の勢力拡大は不可欠であり、今後共強化を図らなければならない課題です。合わせて少子高齢化をはじめ、地方の人口減少に歯止めがかからない中で、私たちの労働環境もますます厳しくなることが想定されます。

そうした状況に対応していくためには企業内における労使対応に合わせ、地域社会における政策提言をはじめとした影響力ある連合運動の強化が求められています。

微力ではありますが当面する2020春闘をはじめ、各種取り組み課題に精一杯取り組んで行く決意を表明し、新幹事を代表してのご挨拶といたします。

組合員の皆様には、これまで同様のご支援とご協力を賜りますよう、お願いを申し上げます。

## 連合山形置賜地域協議会第14回定期総会 全議案承認され新たな活動がスタート!!

去る11月23日土曜日14:00より、今期持ち回り開催担当地区となる米沢市アクティ米沢において、代議員51名出席の下、第14回目となる定期総会を開催しました。

当日は、ご来賓として連合山形会長代行の設楽正様、参議院議員芳賀道也様、元衆議院議員近藤洋介様、東北労働金庫米沢支店支店長の村上秀明様、こくみん共済coop山形推進本部事務局長の本間秀司様、米沢市議会議員小久保広信様、同小島一様、同太田克典様、南陽市議会議員板垣致江子様、長井市議会議員蒲生光男様、高畠町議会議員菊地英雄様に来場いただき、それぞれ連帯と激励のご挨拶を賜りました。

その後、2019年度の活動報告が確認され、2020年度活動方針（案）と会計予算（案）、そして2020～2021年度役員改選（案）をご承認いただき、『わたしたちが未来を変える 安心社会に向けて』の総会スローガンを踏まえて新たな活動がスタートしました。

連合山形第32回定期大会で決定した2020年度活動方針に準じ「組織拡大」を最重点活動と位置付け、『丁寧で気配りのある地域協議会』である事を常に心掛けながら、『前年度の評価と課題を活かした具体的な目標』を運動の柱とし積極的に活動して参りますので、引き続きのご理解とご協力を宜しくお願い致します。



【近藤洋介米沢市長選候補挨拶】

【出席者一同による必勝ガンバロー三唱】



【芳賀道也参議院議員ご祝辞】

【星野・近藤総会議長就任挨拶】



【佐藤議長代表挨拶】



【連合山形設楽会長代行ご祝辞】

## 連合山形置賜地域協議会「定期総会」



【東北労金米沢支店村上支店長ご祝辞】



【ご臨席いただいたご来賓のご紹介】



【舟山康江参議院議員祝電披露】



【鈴木事務局次長による資格審査委員会報告】

【2019年度活動・決算報告と2020年度活動方針（案）・予算（案）協議】



【報告・提案する佐藤事務局長】

【山田会計監査による監査報告】

【2020～2021年度役員改選（案）審議及び新旧役員挨拶】



【平井役員選考委員会委員長からの経過報告】

【渋谷選挙管理委員会からの説明】



【退任する役員からそれぞれ挨拶】

【新役員からそれぞれ挨拶】

## 佐藤議長音頭による連合山形置賜地域協議会団結ガンバロー三唱



## 連合山形置賜地域協議会2020～2021年度幹事会役員のご紹介



### 【前列左から】

平井直之（副議長），安部照薫（副議長），佐藤浩昭（議長），佐藤幸治（事務局次長）

### 【後列左から】

木村匠吾（幹事），皆川真吾（幹事），山田雄二郎（会計監査），佐藤憲一（事務局次長），  
玉虫真（幹事），鈴木俊一郎（事務局次長），遠藤栄二（幹事），渋谷文男（幹事），  
遠藤正浩（幹事），金子真喜子（会計監査）

【この他に】金子満博（副議長），川部茂樹（事務局次長），舟山健一（幹事），

五十嵐倫一（会計監査）

以上18名体制

## 連合山形置賜地域協議会「2020～2021年度幹事会役員」体制

役職名	(よみがな) 氏名	出身産別	出身組織	備考
議長	さとう ひろあき 佐藤 浩昭	J P 労 組	J P 労 組 置 賜 地 方 支 部	再任
副 議 長	あ べ てるまさ 安部 照薫	電 機 連 合	NEC イノバ`テッド`フ`ロ`タ`ク労働組合	再任
	かねこ みつひろ 金子 満博	自 治 労	川 西 町 職 員 労 働 組 合	新任
	ひらい なおゆき 平井 直之	電 機 連 合	ケミコン山形労働組合長井支部	新任
事務局 長	さとう こうじ 佐藤 幸治	電 機 連 合	フジクラ電装労働組合	再任
事務局 次 長	さとう けんいち 佐藤 憲一	電 力 総 連	東北電力労働組合米沢支部	新任
	すすき しゅんいちろう 鈴木 俊一郎	電 機 連 合	ケミコン山形労働組合米沢支部	再任
	かわべ しげき 川部 茂樹	自 治 労	白 鷹 町 職 員 労 働 組 合	新任
幹 事	みながわ しんご 皆川 真吾	U A ゼンセン	宮 城 興 業 労 働 組 合	再任
	たまむし まこと 玉虫 真	J A M	コマツ山形労働組合米沢支部	再任
	きむら しょうご 木村 匠吾	自 治 労	自治労山形県本部置賜総支部	再任
	ふなやま けんいち 舟山 健一	交 通 労 連	山形交通労働組合南部支部	再任
	しぶや ふみお 渋谷 文男	U A ゼンセン	大 沼 労 働 組 合	再任
	えんどう えいじ 遠藤 栄二	全 自 交 労 連	全 自 交 今 村 支 部	再任
	えんどう まさひろ 遠藤 正浩	基 幹 労 連	SUMCO労働組合米沢支部	再任
会 計 監 査	いがらし りんいち 五十嵐 倫一	労 金 労 組	東北労働金庫労働組合米沢分会	新任
	やまだ ゆうじろう 山田 雄二郎	J A M	か わ で ん 労 働 組 合	再任
	かねこ まきこ 金子 真喜子	労 金 労 組	東北労働金庫労働組合長井分会	再任

以上 18名体制

# 「2020～2021年度各地区連絡会役員」体制一覧

## 連合山形米沢地区連絡会

役職名	(よみがな) 氏名	産別名	出身単組名	備考
代表	あへ てるまさ 安部 照薫	電機連合	NEC エンベデッドプロダクツ労働組合	再任
副代表	ぬまた たかひろ 沼田 貴博	自治労	山形県職員連合労働組合東南置賜支部	新任
副代表	しまざき けんた 島崎 健太	電機連合	東北パイオニア労働組合米沢支部	再任
事務局長	さとう こうじ 佐藤 幸治	電機連合	フジクラ電装労働組合	再任
事務局次長	さとう けんいち 佐藤 憲一	電力総連	東北電力労働組合米沢支部	新任
委員	ほんま しんや 本間 慎弥	J P 労組	J P 労組置賜地方支部	再任
委員	えんどう まさひろ 遠藤 正浩	基幹労連	SUMCO労働組合米沢支部	再任
委員	えんどう えいじ 遠藤 栄二	全自交労連	全自交今村支部	再任
委員	しほや ふみお 渋谷 文男	UAゼンセン	大沼労働組合	再任
委員	ふなやま けんいち 舟山 健一	交通労連	山形交通労働組合南部支部	再任
委員	たまむし まこと 玉虫 真	J A M	コマツ山形労組米沢支部	再任
委員	いき けんいち 息 健一	電機連合	フジクラ電装労働組合	再任
委員	なかざわ としあき 中沢 利明	電機連合	NEC パーソナルコンピュータ労働組合	再任
委員	みねた としゆき 峯田 利之	電機連合	ルネサスグループ労働組合連合会米沢地区支部	再任
委員	おばた しゅん 小幡 純	電機連合	マクセルシステムテック労働組合	再任
委員	たけだ まさゆき 竹田 雅之	自治労	米沢市職員労働組合	再任
委員	いがらし りんいち 五十嵐 倫一	労金労組	東北労働金庫労働組合米沢分会	新任

以上 17名体制

## 連合山形東置賜地区連絡会

役職名	(よみがな) 氏名	産別名	出身単組名	備考
代表	かねこ みつひろ 金子 満博	自治労	川西町職員労働組合	新任
副代表	やまだ ゆうじろう 山田 雄二郎	J A M	かわでん労働組合	再任
副代表	しが しゅんすけ 志賀 俊介	自治労	南陽市職員組合	新任
事務局長	すずき しゅんいちろう 鈴木 俊一郎	電機連合	ケミコン山形労働組合米沢支部	再任
委員	さいとう こういち 斎藤 孝一	電機連合	A S E ジャパン労働組合	再任

委員	やまもと ゆうや 山本 裕哉	電機連合	NECエンベデッドテクノロジー労働組合	再任
委員	やまうち よしかつ 山内 善克	自治労	高畠町職員労働組合	新任
委員	ひぐろ ともゆき 樋口 智之	自治労	置賜総合病職員労働組合	新任
委員	おおたき しょういち 大滝 昭一	自治労	公立高畠病院職員労働組合	再任
委員	みながわ しんご 皆川 真吾	UAゼンセン	宮城興業労働組合	再任
委員	さいとう りょうこ 齋藤 涼子	自治労	置賜広域行政事務組合職員労働組合	新任
委員	すずき りょうこ 鈴木 良子	労金労組	東北労働金庫労働組合南陽分会	再任
委員	すずき まさなお 鈴木 正直	自治労	山形県社会福祉事業団職員労働組合	新任

以上 13名体制

### 連合山形西置賜地区連絡会

役職名	(よみがな) 氏名	産別名	出身単組名	備考
代表	ひらい なおゆき 平井 直之	電機連合	ケミコン山形労働組合	新任
副代表	たなか けいすけ 田中 圭介	JAM山形	ニクニ山形労働組合	新任
事務局長	かわべ しげき 川部 茂樹	自治労	白鷹町職員労働組合	新任
事務局次長	はせがわ ちから 長谷川 力	自治労	長井市職員労働組合	新任
委員	ごしま ともひろ 五島 友宏	電機連合	クアーズテック労働組合小国支部	新任
委員	いとう やすてる 伊藤 靖晃	基幹連合	日本重化学工業労働組合小国支部	新任
委員	あおき もと 青木 基	UAゼンセン	長井アパレル労働組合	再任
委員	さとう たくみ 佐藤 匠	UAゼンセン	花菱縫製労働組合白鷹支部	再任
委員	あべ こうじ 安部 孝二	JP労組	JP労組西置賜ブロック	新任
委員	かねこ まきこ 金子 真喜子	労金労組	東北労働金庫労働組合長井分会	再任
委員	たかはし まさあき 高橋 正明	自治労	山形県職員連合労働組合西置賜支部	新任
委員	うえだ のぶゆき 上田 信幸	自治労	飯豊町職員労働組合	新任
委員	むらかみ としはる 村上 利晴	自治労	白鷹町職員労働組合	新任
委員	ふくだ ひろゆき 福田 裕行	自治労	長井市職員労働組合	新任
委員	わたなべ ひさみつ 渡邊 久光	自治労	小国町職員労働組合	再任
委員	こまつ まさよし 小松 正義	県教組	県教組置賜地区支部	再任
委員	むらかみ こう 村上 康	電力総連	東北電力労組米沢支部長井班	再任

以上 17名体制



## 米沢市長選挙 近藤洋介氏わずかの差で苦杯を喫する

11月17日（日）告示、同月24日（日）投開票で行われた米沢市長選挙においては、連合山形と連合置賜地協が推薦した無所属新人の近藤洋介元衆議院議員が、20,217票を獲得したものの僅か24票という僅差で当選する事が叶いませんでした。

告示前及び期間中の集会参加や法定ポスター作業へのご協力等、支持拡大に向けたこの間の絶大なるお力添えに心から感謝申し上げますと共に、今後とも働くものの政策制度実現に向けた取り組みにご協力賜れます様宜しくお願い申し上げます。

### 【米沢市長選挙開票結果】（投票率60.57%※前回比1.83ポイント増）

■有効投票数：40,458票

■無効投票数：354票

当選 中川 勝（無所属・現） 20,241票

近藤 洋介（無所属・新） 20,217票



【11月2日】事務所開きにて



【11月13日総決起集会】



【11月17日出陣式】



【11月17日第一声】



【11月24日23：44選管確定】



【近藤候補御礼挨拶】

【11月25日（月）山形新聞より抜粋】

# 中川氏1期目市民評価

## 危機感ばね組織結束

### 米沢市長選を振り返って

24日に投票が行われた米沢市長選は、自民、公明推薦の現職中川勝氏(69)が組織力を生かして後半に巻き返し、新人で元衆院議員の近藤洋介氏(54)を僅差で退けて再選を決めた。市立病院の改築、小中学校の再編、財政健全化など、中川氏の1期目の政策を市民が評価、市政継続を選んだといえる。

11、26面に関連記事

中川氏は昨年の市議会12月定例会で出馬を表明。自身の市長任期を2期8年とする条例を制定しており、次の4年間で中川市政の結果を出させてほしいと訴え

た。個人の後援組織は規模、厚みとも近藤氏に劣るものの、前回同様に自民、公明両党の県議、市議を中心にした組織戦を展開した。公務を優先し選挙態勢構築は

遅れたが、危機感がばねとなり組織が結束。告示後は歯車が回り始め、毎晩3カ所個人演説会を開くなど人的資源を集中的に投入した戦略が奏功した。

近藤氏は経済産業副大臣など国政の経験を前面に「新しい米沢をつくる」と訴えたが、「なぜ国政から市政にすら替えるのか」「なぜ現職を1期で変えないければならないのか」との疑問や批判に答えきれなかった。市政の将来像や危機感、希望を語ったものの、

明確な争点を示せず支持の広がりや欠いた。前回市長選で中川氏を支持した木村忠三県議の支持は取りつけないものの、木村氏の後援会は分裂し動きは鈍かった。自ら任期を限った中川氏の前半4年間は一定程度、市民に認められた形だが、

選挙戦で議論となった人口減少や産業振興は待ったなしの状態と言える。企業誘致など働く場の確保は大事だが、県内の有効求人倍率が長く1倍を超える中、本当に必要なのは魅力的な働く場を増やすことだろう。市内のさまざまな素材の磨

き上げを図るブランド戦略事業も本格的にスタートしたばかりだ。市民、経済の「健康」を掲げ、次の4年間を市議、県議、市長と歩んだ政治家人生の「総決算」とする中川氏の手腕が1期目以上に問われる。

(米沢支社・阿久津誠)